

# 産業・歴史文化・ 観光戦略特別委員会

## 説明資料

平成28年度本市産業・歴史文化・観光戦略  
施策の実施状況について

平成29年4月24日

目 次

1 重点的に活性化を図る分野の産業の育成及び支援に係る主な事業 について.....	1
2 歴史的資源の保存及び活用によるまちづくり並びに観光の推進に 係る主な事業について.....	7

1 重点的に活性化を図る分野の産業の育成及び支援に係る主な事業について

事 業 名	実 施 状 況
産業振興・就労支援 施策の推進	<p>1 目 的</p> <p>名古屋市産業振興ビジョン2020に基づき、重点産業の振興・産業交流の促進、中小企業の支援、就労支援・産業人材の育成を行う。</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) 成長産業の振興</p> <p>ア 航空宇宙産業設備投資促進助成 航空宇宙産業において中小企業が行う設備投資にかかる経費の一部を助成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金交付決定額 33,876千円</li> <li>・補助金交付決定に係る対象企業数 10社</li> </ul> <p>イ 國際戦略総合特区の推進 国から指定を受けた「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」制度を継続し、生産体制の強化を図る企業を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内追加企業数 1社（計25社）</li> </ul> <p>ウ 医療介護機器・ロボット開発普及促進事業 医療介護に関する機器・ロボットの開発及び普及を促進するため、産学行政、病院、介護施設等の連携による研究会を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナー等の開催件数 8件</li> </ul> <p>エ サイエンスパークBゾーンの整備 サイエンスパークBゾーン事業用地について、今後成長が見込まれる医療・福祉・健康産業の振興等を図るゾーンとして整備を推進</p> <p>オ 環境・エネルギー分野に関する産学行政の連携による研究開発 産学行政の連携により、燃料電池の開発と応用、次世代自動車部材の軽量化等に関する研究開発を実施</p>

## (2) 値値づくりの促進

### ア ロボカップ2017世界大会の開催準備

次世代ロボット産業の振興を図るため、平成29年7月に本市で開催が予定されているロボカップ世界大会の開催準備を実施

### イ サイエンスパーク事業の推進

産学行政等の連携によるイノベーションの創出を図るため、サイエンスパークの公的研究機関の研究成果を活用した研究開発を促進するとともに、プラズマ技術産業応用センターにおいて、プラズマ技術の地元企業への技術移転等を支援

### ウ デザイン・ものづくり交流事業

付加価値のある新たな地域産業の創出を支援するため、中小企業とクリエイターとのマッチング等を実施

- ・デザイン・ものづくり交流フロア利用件数  
203件

## (3) 交流の場づくり

### ア メッセナゴヤの開催

当地域におけるビジネスチャンスの拡大を図るため、各出展者の製品やサービスを国内外に広く情報発信する異業種交流展示会を開催

- ・開催日 平成28年10月26日～29日
- ・来場者数 64,792人

### イ 産業立地促進助成

産業立地や市内企業の再投資にかかる経費の一部を助成

- ・補助金交付決定額 391,391千円
- ・補助金交付決定に係る対象件数 38件

#### (4) 地域産業の担い手支援

##### ア 経営に関する相談

名古屋市新事業支援センターにおいて、小規模企業・中小企業向け相談窓口の開設や中小企業診断士等の専門家を中小企業に派遣するほか、中小企業振興センターにおいて、弁護士による法律相談を実施

- ・経営相談件数 1,421件
- ・法律相談件数 147件

##### イ 中小企業金融対策

中小企業の資金調達の円滑化を支援するための各種融資制度を実施

- ・融資件数 6,497件

##### ウ 小規模企業経営力強化支援事業

経営課題の解決に積極的に取り組み、事業の持続的発展を目指す小規模企業者の設備投資など経営力強化の取組みを支援

- ・補助金交付決定額 70,520千円
- ・補助金交付決定に係る対象件数 42件

##### エ 商店街にぎわい創出支援事業

商店街と大学、NPO法人、企業等との連携を強化し、新たなアイデアの活用によるにぎわい創出を支援

- ・補助金交付決定額 12,989千円
- ・補助金交付決定に係る対象件数 15件

##### オ 地域経済活性化促進事業助成

市内の商業団体等で構成される実行委員会が実施するプレミアム付商品券の発行事業に対して助成

- ・補助金交付決定額 40,000千円

## (5) 挑戦する意欲の増進

### ア 中小企業海外販路開拓・拡大サポート事業

海外販路開拓に意欲的な中小企業に対して、専門家によるアドバイスや海外展示会への出展支援などを実施

- ・支援企業数 16社

### イ 新技術の開発研究

工業研究所において、新製品の開発・品質向上のため、最新の機器を導入・活用し、業界共通の重要課題や先端技術などの研究開発を実施

- ・新技術の研究開発件数 10件

### ウ 中小企業の技術開発指導

工業研究所において、意欲ある企業からの高付加価値技術の開発を目指した研究の受託、現場に出向いての技術相談、技術者を養成する研修などを実施

- ・受託研究件数 56件
- ・出向きます技術相談件数 210件

### エ 中小企業新商品・サービス創出等支援事業

中小企業のイノベーション活動を促進するため、新たな商品やサービスの創出等を支援

- ・研究会参加企業数 97社

(6) 新たな価値を生み出す創業・起業支援

ア 都市型産業研究施設開設助成

名古屋ビジネスインキュベータ等に入居する企業に  
対し、テナント賃借料の一部を助成

- ・補助金交付決定額 26,142千円
- ・補助金交付決定に係る対象件数 44件

イ スタートアップ企業支援助成

成長が見込まれる企業の創業を促進するため、創業  
時等の経費の一部を助成

- ・補助金交付決定額 28,623千円
- ・補助金交付決定に係る対象件数 32件

(7) 地域の活性化につながる就労支援等

ア なごやジョブマッチング事業

なごやジョブサポートセンター及び区役所において、ハローワークと一体となった職業相談・職業紹介  
事業などを実施

- ・なごやジョブサポートセンター相談件数  
2,785件

イ 働き方改革の推進

企業の就労環境整備に向けた啓発等によりワーク・  
ライフ・バランスの取組みを支援するとともに、子育  
て女性への就労支援を実施

- ・セミナー開催回数 3回
- ・なごやジョブサポートセンター内にママサポート  
コーナーを設置 平成29年3月

(8) 次世代を担う産業人材の育成・確保

ア 少年少女発明クラブの運営

ものづくり産業の人材育成の契機とするため、小・中学生を対象に「ものづくり教室」などの創作活動の場を提供

・参加者数 延べ14, 022人

イ ものづくり人材技術・技能スキルアップ支援事業

ものづくり人材の確保、熟練技能者の退職に伴う技能継承教育の推進、中小企業の技術開発力の強化のため、技術系人材の育成のための研修等を開催

・中小企業技術者研修等の開催件数 13件

ウ 伝統的地域産業の振興

市内伝統産業における技術の継承や活性化を図るため、企業が若手技術者を育成する事業等に対して助成

・補助金交付決定額 3, 270千円

・補助金交付決定に係る対象件数 19件

エ 中小企業人材育成支援事業

中小企業の人材確保から育成、職場定着までを支援する事業を実施

・支援企業数 27社

2 歴史的資源の保存及び活用によるまちづくり並びに観光の推進に係る主な事業について

事業名	実施状況
歴史まちづくりの推進	<p>1 目的 地域に残された様々な歴史的資源を活かした魅力的な都市環境の形成に向け、名古屋市歴史まちづくり戦略等に基づき、歴史まちづくりを推進する。</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 歴史的建造物の保存活用の推進 相談対応及び情報の収集等を行うとともに、歴史的建造物の保存活用のための技術的・経済的支援及び啓発を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登録及び認定件数 登録地域建造物資産 累計 161 件 認定地域建造物資産 累計 61 件</li> </ul> <p>(2) 歴史的町並み保存事業 ア 町並み保存事業補助 町並み保存地区内における建造物の修理・修景等の指導・助言及び補助を実施 イ 有松における歴史まちづくりの推進 重要伝統的建造物群保存地区への選定を受け、シンポジウムを開催するとともに町並みを紹介するリーフレットを作成</p> <p>(3) 文化のみちの推進 文化のみちにおける歴史的建造物の保存・活用等を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化のみち二葉館（旧川上貞奴邸）及び文化のみち樟木館の運営 ・「歩こう！文化のみち」等のイベントの実施</li> </ul> <p>(4) 揚輝荘の保存・活用 南園聴松閣の一般公開及び北園の暫定公開並びに北園伴華楼の老朽化対策として応急修繕工事を実施</p>

事業名	実施状況								
文化財の保護	<p>1 目的</p> <p>文化財保護法の対象となる有形、無形、民俗文化財、記念物等の文化財指定を行い市内の文化財を保護する。また指定された文化財を広く市民に公開するなどの活用を図ることで自ら住む街に誇りと愛着が持てるようにしていく。</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 文化財の指定件数</p> <table> <tr> <td>国指定</td> <td>135件</td> </tr> <tr> <td>県指定</td> <td>108件</td> </tr> <tr> <td>市指定</td> <td>121件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>364件</td> </tr> </table> <p>(2) 市指定文化財の修理などへの補助金の交付</p> <p>山車本体の修理や行事に使用する道具の購入など、山車行事の保存・維持・継承に係る費用を国庫補助も活用して補助</p> <p>(3) 史跡・名勝等の紹介</p> <p>ア 標札の設置</p> <p>指定文化財の名称や由来などを紹介する標札を市内298か所に設置</p> <p>イ 史跡散策路</p> <p>史跡や名勝などを散策できるコースを各区に数コース設定し、経路にコース順路図や案内表示をしている他、コースを市ウェブサイトで紹介</p> <p>(4) 歴史の里の整備</p> <p>守山区上志段味に残る古墳群を活かして古墳や歴史を学び体験できる「歴史の里」の整備を推進。平成27年度より古墳・緑地の整備に着手</p>	国指定	135件	県指定	108件	市指定	121件	計	364件
国指定	135件								
県指定	108件								
市指定	121件								
計	364件								

(5) 「名古屋市歴史文化基本構想」の策定

身近なまちの文化財を未来に伝え、活かしていく指針  
とするために「名古屋市歴史文化基本構想」を策定

事業名	実施状況
文化資源の活用・発信	<p>1 目的 歴史的建造物や文化資産を活用し、知られざる都市の魅力の再発見や情報発信を図る。</p> <p>2 内容 歴史文化普及啓発事業 名古屋独自の歴史や文化に根ざしたイベントを実施 ・やつとかめ文化祭の実施 (平成28年10月29日～11月20日) 参加者数 60,919人</p>

事業名	実施状況
都市魅力の向上・発信	<p>1 目的 名古屋のブランド力をさらに向上させ、新たな「名古屋ブランド」を確立し、市民による魅力発信を進める。</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 戦略の策定 国内のみならず世界中から名古屋を訪れる人を増やし、名古屋圏域を大いに発展させるため、名古屋の魅力を最大限磨き上げ、その魅力を市民自ら発見し、日本全国に、世界に名古屋の魅力を発信できるよう、名古屋魅力向上・発信戦略を策定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議の開催 名古屋魅力向上・発信戦略策定会議の開催 (計4回) ナゴヤ・プロモーション会議の開催 (計5回)</li> <li>・アンケート調査の実施 都市ブランド・イメージ調査 ネット・モニターアンケート</li> <li>・戦略案に関するパブリックコメントの実施</li> </ul> <p>(2) シティプロモーション事業 名古屋の魅力向上・発信に係る総合的な調整をするとともに、キャッチコピーの作成など、市民を巻き込んだ効果的なプロモーションを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Facebook等の開設</li> <li>・名古屋魅力PR事業の実施</li> <li>・みんなで発信ナゴヤの魅力事業の実施</li> <li>・名古屋応援事業の開始</li> <li>・インターネット討論会の実施</li> <li>・名古屋観光文化交流特命大使の委嘱</li> <li>・名古屋の魅力向上・発信のためのキャッチコピーの作成</li> <li>・名古屋魅力向上・発信ウェブサイトの開設</li> <li>・職員研修の実施</li> </ul>

(3) 映像コンテンツを活用した海外への情報発信  
民放テレビ局等とともに、当地域の魅力を紹介する映像コンテンツの海外展開を推進

事業名	実施状況
観光推進	<p>1 目的</p> <p>名古屋の魅力創出、観光プロモーションの推進及びおもてなしの充実等を行うことにより、多彩な魅力に溢れた“観光まちづくり”をすすめる。</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 観光プロモーションの推進</p> <p>歴史文化、モノづくり、なごやめしなどの名古屋の魅力を全国に発信するため、県との連携の下、市長・知事をトップとする観光プロモーションを東京・大阪において展開し、物産展等を活用した観光PRを全国各地で実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知・名古屋観光プロモーションを実施 2都市（東京2回、大阪1回）</li> <li>・名古屋観光プロモーションを実施 4都市（福岡、熊本、札幌、浜松）</li> </ul> <p>(2) 歴史観光の推進</p> <p>観光客の誘致及び都市ブランドの醸成を図るため、「名古屋おもてなし武将隊」、「桶狭間の戦い」、「有松地区の歴史的な町並み」、「徳川宗春公」など、名古屋の歴史的な魅力の掘り起こしや情報発信を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名古屋おもてなし武将隊を活用した観光PRの実施</li> <li>・武将観光情報発信事業の実施</li> <li>・桶狭間の戦い再現イベント (平成28年6月12日)</li> <li>・名古屋城戦国フェス (平成28年12月11日)</li> <li>・有松地区的観光魅力向上事業の実施</li> <li>・宗春公魅力発信事業の実施</li> <li>・市民シンポジウム (平成28年12月13日)</li> </ul> <p>(3) なごや観光ルートバスの運行</p> <p>市内の観光施設等を周遊するバスを運行し、観光アクセスの向上や新たな観光魅力を創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数 369, 384人</li> </ul>

(4) なごやめし普及促進事業

県との連携の下、広く国内外に向けてなごやめしのイメージ戦略を進めるとともに、名古屋ゆかりの著名人をはじめ市民及び事業者に参加を呼びかけ、官民一体となったPRを実施

(5) イベント事業の展開

「世界コスプレサミット」や「にっぽんど真ん中祭り」などの大規模イベントへの支援を通じて、集客による都市の賑わいを創出するとともに、本市の活性化を図るほか、本市の伝統・文化・魅力にふれてももらうことを目的に「名古屋まつり」を実施

・世界コスプレサミット

(平成28年7月30日～8月7日)

・にっぽんど真ん中祭り

(平成28年8月26日～8月28日)

・名古屋まつり

(平成28年10月15日、16日)

(6) 観光案内所の運営

国内外からの観光客に本市の観光案内を行うとともに、外国語版を含む各種パンフレット等を配布し、観光情報を提供するほか、中部国際空港において、関係自治体とともに観光情報提供コーナーを運営

・利用者数 789,093人

(7) 観光案内板の整備・調査

来訪者に対するおもてなしの充実を図るため、観光案内板に求められる機能等について調査を実施

事業名	実施状況
国際交流	<p>1 目的</p> <p>海外におけるプロモーション活動や広域連携による取り組み等を行うことにより、外国人観光客誘致をすすめ、国際交流の促進を目指す。</p> <p>2 内容</p> <p>外国人観光客の誘致</p> <p>姉妹友好都市や中部国際空港の航空路線網、海外観光レップ等を活用したプロモーション活動、外航クルーズ船の誘致活動のほか、名古屋を基点とした周遊性を高めるための広域連携による取り組み等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロサンゼルスの観光セミナーに参加</li> <li>・ベトナム、台湾におけるプロモーション活動の実施</li> </ul>

事 業 名	実 施 状 況
M I C E の推進	<p>1 目 的</p> <p>ものづくり産業の集積をはじめとする当地域の特色を活かして、全国的・国際的なコンベンション等M I C E の誘致を推進することにより、国内外の交流を促進し、経済の活性化をはじめ都市の知名度、イメージの向上を図る。</p> <p>2 内 容</p> <p>M I C E 誘致の強化等</p> <p>愛知県等とともに組織している「愛知・名古屋M I C E 推進協議会」において海外M I C E 見本市への出展等による誘致活動を強化したほか、国際会議開催助成、国際スポーツ大会等の誘致を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際会議開催助成件数及び助成額 8件 11,752千円</li> <li>・国際スポーツ大会の誘致 5件</li> </ul>

事業名	実施状況
名古屋城	<p>1 目的  市民に対してより名古屋城へ誇りと愛着をもたらすとともに、国内外からより多くの来場者を誘致できるよう効果的に名古屋城の魅力を向上し、発信に取り組む。</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 名古屋城の運営  名古屋の様々なエリアの魅力を高めるため、名古屋城を核とした2つの魅力軸（歴史・文化魅力軸、街づくり・ものづくり魅力軸）を設定するとともに、春まつりとして「春の陣」、秋の「菊花大会」などの行事を開催</p> <p>(2) 名古屋城の整備  特別史跡名古屋城跡全体整備計画に基づき、石垣の整備、本丸御殿障壁画の保存修理、二之丸庭園の保存整備、重要文化財等展示収蔵施設整備に向けた設計を実施するとともに、特別史跡としての名古屋城跡を適切に保存活用していくための基本方針等を定める特別史跡名古屋城跡保存活用計画の策定に向けた検討調査等を実施  ・本丸御殿障壁画の保存修理 44件</p> <p>(3) 本丸御殿の復元  対面所などの第2期完成部分を公開し、上洛殿など第3期の復元工事を進めるとともに、引き続き本丸御殿障壁画の復元模写を実施するほか、復元過程の公開のイベント実施により復元気運の一層の盛り上げを実施  ・本丸御殿障壁画の復元模写 44件</p> <p>(4) 天守閣の整備検討  平成27年度に実施した技術提案・交渉方式の公募結果等の報告会及び市民アンケート等を実施し、市民の理解を得ながら、今後の整備の進め方を検討  ・市民向け報告会の実施 5回</p>

(5) 金シャチ横丁構想の推進

第1期整備・運営事業者の選定、支障物件の移設等工事、事業者との協定締結及び整備に向けた調整・準備等を実施